

# 令和2年度 平野区運営方針の振り返り

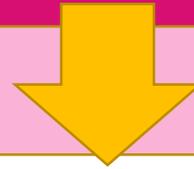
## 【概要版】

平野区区政会議（令和3年8月18日～20日）

# 令和2年度 平野区運営方針

## 区長の方針

- 地域の自助・共助がいかに大切かを呼びかけながら、水害や地震などの防災に対する取組
- 支援を要する方々が地域で孤立することがないように、「発見」「見守り」「支える」ための取組
- こどもたちが「生きる力」を身につけ、自立した大人になれるよう、基礎学力の向上や学習・生活習慣の定着などにつながる取組
- 虐待を未然に防ぎ、深刻化させないための取組



## 重点的に取り組む主な経営課題（3つ）

### 【経営課題1】

地域に応じた  
安全・安心のまちづくり

### 【経営課題2】

すべての人と人とが  
つながり支えあえる  
福祉のまちづくり

### 【経営課題3】

こどもが元気で育つ  
まちづくり

# 経営課題1

## 地域に応じた安全・安心のまちづくり



めざす状態(概ね3～5年間で念頭に設定)

- 災害時に自ら安全な状況を作り出せるよう、区民各々が知識を習得してとるべき行動を理解し、高い防災意識を持っている状態をめざす。
- 地域との協働や警察との連携によって、より安全で安心なまちづくりを推進している状態をめざす。

(主な取組)

- ・コロナ禍での災害時の備えや地域の防災リーダーを中心とした防災訓練を通して、自助・共助の大切さの理解に努めた。
- ・コロナ禍における給付金詐欺を注意喚起するとともに、防犯パトロールやこどもの見守り活動を行った。

### めざす状態へ向けた指標の達成状況

・防災意識が高まったと感じる区民の割合

目標:令和4年度末までに80%以上 → 実績: **82.0%**

・地域防犯力の大切さを感じる区民の割合

目標:令和4年度末までに80%以上 → 実績: **57.1%**

# 経営課題1

## 地域に応じた安全・安心のまちづくり

めざす状態(概ね3~5年間で念頭に設定)

- さまざまな人が地域活動に参加し、地域団体間での連携・協働が行われ、地域と行政が協働しながら、地域課題の解決に取り組んでいる状態をめざす。
- 区民ニーズ等を踏まえた未利用地の有効活用の方向性に基づき、まちの魅力の向上に取り組んでいる状態をめざす。

(主な取組)

- ・コロナ禍で地域活動協議会からの事業実施の是非と運営方法に関する相談が多く、まちづくりセンターとともに各地域の状況を把握し、必要に応じて情報提供を行った。
- ・区内未利用地の有効活用を図るまちづくりについて意見交換を実施した。

### めざす状態へ向けた指標の達成状況

- ・地活協を知っている区民のうち活動に参加したことがある、しようと思っている割合

目標:令和4年度末までに70%以上 → 実績: **53.6%**

- ・地活協の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が、自律的に進められている状態にあると思う割合

目標:令和5年度末までに90%以上 → 実績: **88.1%**

- ・区民ニーズを把握する機会

目標:令和3年度末までに6回 → 実績: **4回**

# 具体的取組 1-1 【地域防災力向上に向けた支援】

コロナ禍での災害の備えや在宅避難を含めた分散避難の必要性についての啓発および防災訓練の実施支援を通じて、区民の自助・共助意識の醸成につとめました。

(取組実績)

- 小中学校で実施する防災の取組 9回
- 地域での防災訓練 12回
- 災害時図上訓練 2回
- コロナ禍における避難所開設訓練 2回
- 平野区役所全職員防災研修 222名参加

取組によりめざす指標の達成状況

防災の取組を通じて自助・共助の大切さを感じる区民の割合

目標:60%以上 → 実績: **89.2%**



【学校での防災訓練】

## 具体的取組 1-2 【地域防犯力向上に向けた支援】

コロナ禍において、可能な範囲でのパトロールを実施するとともに、給付金詐欺への注意喚起を行い、防犯意識の向上につなげるようつとめました。

(取組実績)

- 防犯キャンペーンの実施
- 見守り活動・パトロール等の実施



【地域での見守り活動】

取組によりめざす指標の達成状況

防犯の取組を通じて地域防犯力向上の大切さを感じる区民の割合

目標: 60%以上

実績: **57.1%**

※防犯活動に参加したいと感じる割合を測定

# 具体的取組 1-3 【地域活動力向上に向けた支援】

コロナ禍において、地域活動が自粛されるなか、各地域で活動の在り方を検討され、コロナ禍でも実施可能な事業について中間支援組織とともに支援を行いました。

(取組実績)

- 町会・自治会加入促進についての周知ビラを配布
- コロナ禍での地域活動を広報紙やSNSで情報発信



取組によりめざす指標の達成状況

- ・地域活動協議会を知っている区民の割合

目標: 65%以上      ➡      実績: **52.1%**

# 具体的取組 1-4 【まちの魅力の向上に向けた未利用地の有効活用】

区民が参画した場等において区民ニーズを把握し、まちづくり地域ビジョンの整理につとめました。

(取組実績)

- 区政会議などの場において、区内未利用地の有効活用を図るまちづくりについて意見交換会を実施



【平野区区政会議(安全安心まちづくり分野)】

取組によりめざす指標の達成状況

- ・区政会議において区民ニーズを把握

目標: 3回以上      ➡      実績: **4回**

## 経営課題2

# 健やかでいきいきと暮らせるまちづくり



めざす状態(概ね3～5年間で念頭に設定)

- 地域の実情に応じた地域支援体制が有効に機能しつつ、認知症や障がいのある人などのさまざまな状況に対する理解を深めながら、区民が、つながり支えあい、住んでいる地域で健やかでいきいきと暮らしている状態をめざす。

(主な取組)

支援が必要な方を「発見」「見守り」「支える」ために、地域福祉活動コーディネーターがその要となり、福祉活動の推進を図った。

関係機関や多職種などと連携し、認知症の予防や理解を促進し、認知症高齢者を支援するための取組を行った。

乳幼児健診の相談等において、専門職による発達障がいの早期発見や、適切な支援へとつなげた。

コロナ禍により中止・代替措置となったものの、区民向けに支援を必要とする方の理解を広げる取組を行った。

### めざす状態へ向けた指標の達成状況

・隣近所でつながり支えあいが行われていると感じる区民の割合

目標:令和3年度末までに70%以上 → 実績: **93.3%**



【みまもり活動】

## 具体的取組 2-1 【各地域の特性に応じた地域福祉支援体制の構築】

地域福祉のネットワークづくりを行うため、地域福祉活動コーディネーターの育成や、地域での見守りに関するノウハウの蓄積など、区社会福祉協議会と連携し、地域支援体制の充実を図りました。

(取組実績)

- 各地域の課題抽出や分析をもとに、地域の福祉活動への支援など 5地域
- コロナ禍における地域の特性に応じた緩やかな見守りについて、連絡会等で共有・情報発信
- お互いがつながり支えあうしくみについて、地域住民などと検討 1地域

### 取組によりめざす指標の達成状況

お住まいの地域で、緩やかな見守りや相談活動が行われていると感じる区民の割合

目標: 75%以上



実績: **84.5%**

## 具体的取組 2-2 【地域における支えあい活動への支援】

区民が障がいのある方や認知症の方とその家族の気持ちに寄り添い、すべての人たちが住んでいる地域でその方らしく暮らし続けることができるようつとめました。

(取組実績)

- 地域等における「いきいき脳活サポートマニュアル」を用いた取組を行っているグループ 52か所  
(コロナ禍により活動は柔軟に実施)
- いきいき脳活検討会(5回)、いきいき脳活研修会(3回)を実施

### 取組によりめざす指標の達成状況

認知症予防啓発の取組において自ら取組に参加したいと感じた参加者の割合

目標:70%以上            実績: **75.3%**

発達障がいなど、地域において生きづらさを感じている方がいることなど、何らかの気づきがあったと感じた割合

目標:80%以上            実績: **84.5%**

# 経営課題3

## こどもが元気で育つまちづくり



めざす状態(概ね3~5年間で念頭に設定)

- こどもが「生きる力」を身につけ、自ら大人や友達と関わりを持ち育つことができる状態をめざす。
- すべてのこどもが適切な環境で養育される状態をめざす。

(主な取組)

子育て支援者を対象とした講座では、コロナ感染防止対策や児童虐待防止についての学習を行った。  
また、インターネットを利用し、子育てに関する情報発信を定期的に行った。  
読書ノートを活用し、こどもたちに読書習慣が身につくよう取組を行った。  
こどもサポート推進員が学校と連携し、支援の必要なこどもと保護者に対して総合的な支援を行った。

### めざす状態へ向けた指標の達成状況

・こどもたちの「生きる力」につながる学習意欲又は自尊心が高まったと感じる事業参加者の割合

目標：令和4年度末までに85%以上 → 実績：**93.3%**

・こどもサポートネット支援対象者件数

目標：令和4年度末までに300件以上 → 実績：**311件**

## 具体的取組 3-1 【児童虐待防止・早期発見への取組や子育てに悩む親への支援】

コロナ禍においても、子育てにおける親の孤立化の抑止と子育てしやすい環境づくりのため、コロナ感染防止対策や児童虐待について相談や講座の開催につとめました。

### (取組実績)

- 子育て支援者対象のスキルアップ講座 2回
- 子育てに関する情報発信 月1回以上更新



【つどいの広場】

【子育て情報フェア】



### 取組によりめざす指標の達成状況

・地域連携会議の開催

目標: 22か所



実績: **22か所**

・子育てに必要な情報を入手出来ていると感じる、子育て世代の保護者の割合

目標: 60%以上



実績: **42.7%**

## 具体的取組 3-2 【こどもの学習意欲の向上】

こどもたちの生きる力につながる学習習慣の定着を通じて豊かな人間性をしっかりと身につけてもらえるよう、こどもたちの学びを支援しました。

### (取組実績)

- 読書ノートを活用し、一定水準を超えた児童・生徒を表彰
- 家庭学習・生活習慣の手引きを作成・配布
- がんばる小・中学生について個人及びグループを表彰
- 読書ノートを区内の市立幼小中学の児童・生徒に配布



【区長表彰】

### 取組によりめざす指標の達成状況

・児童・生徒の読書習慣が以前より、定着してきたと感じる小学校の割合

目標: 85%以上 ➡ 実績: **95.4%**

・「以前より学ぶことが楽しい」と感じる児童の割合

目標: 75%以上 ➡ 実績: **93.3%**

## 具体的取組 3-3 【こどもたちへのサポートや学校生活の定着支援】

学校における教育分野と区役所における保健福祉分野を連携し、こどもと子育て世帯が抱える課題に対して総合的な支援を実施しました。

(取組実績)

●こどもサポート推進員が学校と連携し、支援の必要なこどもと保護者に対して総合的な支援を実施

●高校生活の定着や卒業後の自立に向けた生活を支援

総合相談 10件      個別支援 29件(うち新規15件)

### 取組によりめざす指標の達成状況

・こどもサポートネット支援対象者件数

目標:300件以上 → 実績: **311件**

・個別支援を行った者のうち、進級・卒業・転学・単位取得などにおいて前向きになった者の割合

目標:70%以上 → 実績: **93.1%**

# 自己評価

## 解決すべき課題

- 地域の自助・共助の大切さを呼びかけ、日ごろから顔の見える関係を構築し、地域コミュニケーションの強化を図りながら、地域全体の防災力・防犯力の向上をめざすことで、「地域に応じた安全・安心のまちづくり」を進める。
- 支援の必要な方が地域で孤立することがないように、「発見」し、「見守り」、「支える」ための取組を通じて、「すべての人と人とがつながり支えあえるための福祉のまちづくり」を進める。
- こどもたちの学習意欲の向上や学校生活の定着等、こどもたちの「生きる力」の育成に力を注ぎ、自立した大人になれるよう様々な支援を行うとともに、子育てしやすい環境をめざした支援活動を行い、虐待を未然に防ぎ、深刻化させないための対策を強化することで、「こどもが元気で育つまちづくり」を進める。



## 今後の改善方法

新型コロナウイルス感染症の影響により、社会的活動に制約が生じている状況にある今、これまで以上に人とのつながりは重要性を増している。  
関係機関と連携し、社会のあらゆる資源を活用するとともに、区役所内の連携も一層強化することで、区における様々な課題の解決につなげる。  
また、地域や区役所の取組事例等を積極的に発信し、顔の見える関係を構築することで、住民同士がふれあい、支えあう、暮らしやすいまちづくりをめざした取組を進める。